

【開催要項】

1. 日 時 2022年3月17日（木）15:00～18:30
2. 会 場 オンライン開催（WebEX）
3. 主 催 一般社団法人 次世代基盤政策研究所（NFI）
後 援 一般財団法人 情報法制研究所（JILIS）
4. 参加費 NFI 会員：無料、一般：1,000 円、メディア：無料（要事前登録）
5. その他 登録は「こくちーず」より

【開催趣旨】

メインテーマ：医療情報をもっと活用しよう！ ～利活用を可能にする個人情報保護のあり方をめざして～

コロナ禍を経験して、われわれは医療情報の重要性を改めて認識しました。感染のリスクにせよ、重症化の可能性にせよ、またワクチンの有効性や副反応にしても、幅広く正確な情報を収集し、その解析結果を早く知らせることが重要です。

わが国では、これまでも医療分野におけるデジタル化が推進されてきましたが、まだ先進諸国に比べると遅れています。その原因は、データを収集し、利活用するためのシステム、とくにその標準化が遅れていることと、個人情報保護の制度とその運用が、効果的な利活用の制約となっていないことです。

個人のプライバシーを保護しつつ、国の貴重な情報資源である医療情報を利活用し、治療現場における医療の質を高め、医薬品や医療機器の開発を推進するためには、医療情報の性質に即したデータの収集、管理の仕組みを作ることが急務です。とくに、コロナ治療薬等において、新薬の迅速な開発が世界的な課題となっているおり、それに資するようなデータ利活用のための制度を設ける必要があるといえるでしょう。

このシンポジウムでは、このような課題について、今回はとくに新薬開発のために必要な医療データ利活用の制度とはどのようなものか、それにはどのような課題を解決しなければならないか、個人情報保護の問題に焦点を当てつつ、議論したいと考えております。

15:00

開会の挨拶 森田 朗（次世代基盤政策研究所（NFI） 代表理事）

第1部：基調講演・報告

15:10～15:30（20分）

1. 基調講演「調整中」

高木 美智代（前公明党衆議院議員・元厚生労働副大臣）

15:30～16:10 (40分)

2. 「医療情報利活用に関する製薬協の期待（仮）」

安中 良輔（日本製薬工業協会 産業政策委員会 イノベーション政策提言推進 WT）

小林 典弘（日本製薬工業協会 産業政策委員会 イノベーション政策提言推進 WT）

16:10～16:40 (30分)

4. 「医療情報利活用制度の提言」

加藤 尚徳（NFI 理事）

16:40～17:00 休憩 (20分)

第2部： パネルディスカッション

17:00～18:30 (90分)

1. パネルディスカッション

司会：森田 朗（NFI 代表理事・東京大学名誉教授）

高木美智代（前公明党衆議院議員・元厚生労働副大臣）

伊藤 由希子（津田塾大学総合政策学部教授）

鈴木 正朝（NFI 理事・新潟大学法学部教授）

安中 良輔（日本製薬工業協会 産業政策委員会 イノベーション政策提言推進 WT）

小林 典弘（日本製薬工業協会 産業政策委員会 イノベーション政策提言推進 WT）

加藤 尚徳（NFI 理事）

18:30 閉会の挨拶

森田 朗（NFI 代表理事）

以上